



ネットヨタ三重&リーガ編集室 presents

部活応援隊が行く!!

名張高等学校
新体操部
編

柔軟性、表現力、しなやかな筋肉で、困難も仲間と共に乗り越える

名張高等学校 新体操部

新体操はフープ・ボール・クラブ・リボンと4つの用具を使い、1人で踊る個人競技と5人で踊る団体競技があるスポーツです。22年前に同好会から産声を上げた名張高校の新体操部。繊細でしなやかな動きの背景に、部員のための努力がありました。

Q1 部活の魅力、新体操のいいところは？

A1 (谷野さん) 中学までは週に一度のレッスンでしたが、部活では毎日3時間ほど練習ができることです。

(高垣さん) 柔軟性だけでなく筋力トレーニングなど影で努力することが、本番の演技につながります。

(上田さん) 思い通りに演技ができたときは、楽しいです。

Q2 今のチームのよいところは？

A2 (神原先生) とても明るい部員たちです。互いに気になるところを言い合える仲で、その指摘を素直に聞いて自身の弱いところを克服すれば、必ず伸びてきます。辛いことも3人で乗り越えようと、努力しています。

顧問 神原 まどか先生
(かんばさ)

Q3 現在の目標は？

A3 (神原先生) 県総体があり、トップレベルの選手たちが多く集まります。日々の成果が出せるように、平常心で挑んでほしいです。試合で成功したときの表情は忘れられないですし、団体戦では5倍の喜びになります。逆に失敗しても、悔しさをバネに、しっかりと反省する姿があります。

二次元コードを読み取ると新体操部のコメントが見られます。



Q6 どんなことを意識して練習していますか？

A6 (神原先生) 身体をあたたためて柔軟をしっかりと、負荷をかけすぎないように自主的に練習しています。毎日続けることが大事で、練習は同じ技の繰り返しですが、目標を掲げて取り組めば、技の一つ一つが喜びにつながります。

Q7 部活動を通して取り組んでいきたいことは？

A7 (神原先生) 今は1年生だけです。後輩ができて上下関係となっても、みんなで協力し合って切磋琢磨してくれたら、競技は技術や体力だけでなく、心の美しさが表現に現れます。5人で団体戦となると、相手に手具を渡すタイミングなど、思いやる気持ちが必要ですね。人間性を身につけていくって欲しいですね。

Q5 今の課題は？

A5 (谷野さん) 団体競技に出場するため、2人以上の仲間が欲しいです。
(上田さん) 表現力をもっと磨けるように、がんばりたいです。

Q4 得意な技は？

A4 (高垣さん) フープの足あげです。得点につながるので、精度をあげていきます。



〈1年生〉右から
谷野 真奈美さん、高垣 絢音さん、上田 芽衣香さん
(たにの まなみ) (たかかき あやね) (うえだ めいかな)

ネットヨタ三重はスポーツ・文化活動で頑張る団体さんの広報活動を応援します!